

平成30年度第10回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成30年12月10日（月）午前11時～午前11時20分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：副学長	堤 裕昭
事務局長	田中 純二
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携・研究推進センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
崇城大学教授・九州大学名誉教授	山田 耕路
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠席：学長	半藤 英明

事務局：斉藤事務局次長、多田隈教務入試課長、平山教務入試課班長

1 開会

2 副学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 平成31年度特別選抜における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1－1に基づき、「特別選抜として推薦入試、社会人入試を実施し、各学部の教授会で可否の判定を行ったので、審議をお願いする。試験は12月2日に実施した。推薦入試は73名の募集に対して144名の志願者があった。農業・林業・水産科推薦入試は若干名の募集に対して1名の志願者があった。社会人入試は総合管理学部に1名の志願者があった。合格発表は本日午後1時30分を予定している。」との説明があった。

1) 推薦入試

文学部長から、「日本語日本文学科は、募集人員5名に対し、志願者11名。小論文と面接を実施。上位5名を合格としたい。英語英米文学科は、募集人員7名に対し、志願者21名。小論文と面接を実施。上位7名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

環境共生学部長から、「環境資源学科は、募集人員 3 名に対し、志願者 10 名。小論文と面接を実施。上位 3 名を合格としたい。居住環境学科は、募集人員 4 名に対し、志願者 16 名。小論文と面接を実施。上位 3 番目が 3 名いるので上位 5 名を合格としたい。食健康科学科は、募集人員 4 名に対し、志願者 18 名。小論文と面接を実施。上位 4 名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

総管理學部長から、「総管理學科は、募集人員 50 名に対し、志願者 68 名。総合問題と面接を実施。上位 50 名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2) 農業・林業・水産科推薦入試

環境共生学部長から、「若干名の募集に対し、志願者 1 名。小論文と面接を実施。十分な成績に達しているので合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

3) 社会人入試

総管理學部長から、「若干名の募集に対し、志願者 1 名。小論文とプレゼンテーションを実施。十分な成績に達しておらず不合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成30年度第11回 12月17日（月）午後2時30分～
本部棟2階 大会議室

5 閉 会